

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
株式会社阪急阪神百貨店

H2O・阪急阪神百貨店が子どもたちの SDGsの学びを支援 大阪・関西万博「ジュニア SDGs キャンプ」体験型プログラムに参画

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:荒木直也、以下 H2O)と株式会社阪急阪神百貨店(本社:大阪市北区、代表取締役社長:山口俊比古)は、大阪・関西万博の未来社会ショーケース事業「ジュニア SDGs キャンプ」の体験型プログラムに参画します。

「ジュニア SDGs キャンプ」は、小学生から高校生までの方が SDGs や環境問題について自ら主体的に考え、国際交流や行動・態度変容につながる ESD (Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育) 実践の場を目指しています。H2O グループは、サステナビリティ経営の重点テーマに「地域の子どもたちを育む」「豊かな地域の自然を守り、引き継ぐ」を掲げることから、同キャンプの趣旨に賛同しました。

第 1 弾は 5 月 31 日(土)、阪急阪神百貨店が各者の協力のもと、本物のウミガメとふれあいながら、生態や環境について知り、「ウミガメを守るためにできること」を考え、生き物を大切にする心を育むイベントを開催します。

また、H2O は 6 月 21 日(土)・10 月 11 日(土)に、大阪府の森や木について学び、大阪府産の間伐材を削って好きな形のスプーンに仕上げるワークショップを開催します。H2O は、大阪・関西万博の「静けさの森」エリアに、大阪府産の木材で製作した 16 台の「想うベンチ」を設置しました。この、大阪府内のさまざまな事業者や地域住民との共創を通して木材の需要拡大や関係人口の創出を図る「想うベンチ —いのちの循環— プロジェクト」は、大阪・関西万博の運営参加特別プログラム「Co-Design Challenge」に採択されました。このワークショップは、プロジェクトの一環として実施します。

■阪急阪神百貨店「『HANKYU こどもカレッジ』ウミガメプロジェクト～ウミガメふれあい体験&トークショー～」

日 時 : 5 月 31 日(土)

①午前 11 時～正午(午前 10 時 40 分開場)

②午後 1 時～2 時(午後 0 時 40 分開場)

場 所 : 大阪・関西万博 フューチャーライフゾーン
「ジュニア SDGs キャンプ」

定 員 : 各回 40 名

※小学生から高校生までの方が対象

参 加 費 : 無料

内 容 : 「ウミガメたちを守るために私たちに何ができるか」を、トークショーや本物のウミガメとのふれあいを通して、みんなで一緒に考えます。

協 力 : 日本ウミガメ協議会、辰野株式会社「VILEBREQUIN^{ビルブレカン}」、株式会社日之出出版「Safari」

申し込み : 7 日前抽選を実施。予約・抽選には万博 ID・入場チケットが必要です。

①<https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/51ef8ff8-1a64-4d5f-9c24-02dae6925b30>

②<https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/d26496ab-b54c-4e77-9957-0181b833dd21>



■H2O「大阪の森の木でスプーンをつくろう」

日 時： 6月21日(土)

①午前11時～正午(午前10時40分開場)

②午後1時～2時(午後0時40分開場)

10月11日(土)

③午前11時～正午(午前10時40分開場)

④午後1時～2時(午後0時40分開場)

場 所： 大阪・関西万博 フューチャーライフゾーン
「ジュニア SDGs キャンプ」

定 員： 各回20名

※参加者1名につき、同伴者1名まで一緒に着席いただけます

※小学生から高校生までの方が対象

内 容： 大阪の木や森の環境、間伐の大切さを学んだあと、木の型を削って好きな形のスプーンをつくります。

参 加 費： 無料

申し込み： 7日前抽選を実施。予約・抽選には万博ID・入場チケットが必要です。

①<https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/6a9c942c-fb3a-48d7-bae3-101df762ddfd>

②<https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/9dd077c7-2e23-4eb7-ae66-a3260764b8fb>

③④の申し込みURLは、準備が整い次第、大阪・関西万博の公式ウェブサイトにて公開予定です。



※このワークショップは、大阪・関西万博の運営参加特別プログラム「Co-Design Challenge」に採択された「想うベンチ —いのちの循環—プロジェクト」の一環として実施します。右図は、大阪・関西万博の「静けさの森」エリアに設置した「想うベンチ」です。



本件に関する報道関係者のお問い合わせ

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL 06-6367-3181